

〔情宣班報出口〕

\* 日刊「えっとう」を十九号、準備号三号、号外一回市内ピラを作成した。ただし、途中組合のファックスの故障により、二回裏面なしになってしまった。

\* 編集の基本的な方針は、第一期（二五日〜二八日）を越冬闘争への呼び掛け、第二期（二九日〜四日）を臨泊への呼び掛け、大阪市の殺人行政のバクロ・集中期活動の報告、第三期（五日〜）を労働問題・春闘準備を中心に、医療パトロール・学習会等の報告・政治バクロに設定した。基本的な方針は紙面に反映することはできたが班体制の少なから、現場の生の声を生かす作業は充分にやれたとはいえない。とくに、二七日の初島・福本組争議や一月二日の日本橋でのアオカンする仲間への差別襲撃は、現場サイドとの意志疎通・情報伝達がうまくできず、非常に不十分な結果をもたらした。

\* 支援の仲間からの報告は、加古川上映実の仲間・女性労働者の仲間・こどもの里の子供たち・医療パトを中心で担った仲間・協友会の越冬活動の報告と、越冬支援の拡がりを反映したものでしたが、日雇い労働者仲間の声を充分に集めることができなかった弱さもあった。

また、矢田・加島・奈良・京都の部落解放同盟の仲間が今年も多く参加したが、支援参加の日程の把握のまずさから、原稿依頼をすることができず、共闘団体との紙面での交流にも弱さが現れた。

被差別大衆・工場労働者・地域とともに闘う仲間・学生・越冬実解散以降の越冬活動

の共闘団体

個人の越冬活動への関わり、日雇い労働者の仲間への呼び掛けという紙面構成にはできたが、日雇全協の掲げる「階級的労働運動」の中身を仲間浸透させていくためにも、共闘の仲間からの文章を、事前にどのような領域のどのような仲間を書いてもらうのか、をしっかりと計画して、原稿依頼を行う体制をつくりたい。

\* こうした編集上の弱さをなくしていくために、次の越冬では、基本的な編集方針とともに、各班活動現場や仲間の声を集める取材活動と、その為の情宣班の強化、共闘団体・個人との紙面での交流を計画的に設定するための、細部にわたる編集計画の事前の設定を行っていく必要がある。

\* 越冬における仲間への組織化を情宣班としても担っていくために、越冬に入る前に「越冬活動の手引」を出していく必要がある。また、班体制を円滑に行っていくやすくするために、越冬学習会は、文化・体育班から分離して、情宣班の責任範囲に移行させたほうがよいと考える。

\* 一月末に、「日刊えっとう」縮刷版が、A4版・百ページで、「日刊えっとう」「医療パトピラ」「学生版」「越冬写真集」「基調報告」「越冬活動各班報告」を収録して発行します。千五百部で、一部七百元、印刷費に約六〇万円かかりますので、どんどん積極的に売ってください。

〔炊事班報出日〕

\*弁当総数 二〇七〇(前年・二八三〇)

医療班・警備班・医療パト・臨泊押し込み

市役所行動・労働争議・ソフトボール

\*にぎりめし 四五二〇(前年・四二八〇)

集中期十二月二十九日～一月三日(三角公園)

一月四日市役所行動

一月六日～十日(布団場)

\*汁 ズンドウ二七杯(前年・二二杯)

みそ汁・カレー汁・うすめん汁・雑炊・晦日そば

粕汁・ぜんざい

場所・期間は、にぎりめしと同じ

\*米の使用量 九二〇キロ・もち米 一〇八キロ

★米の使用量、弁当など少なくなっているのは、全体で数量が少なくなってきたこと、前年は一・三弾圧後に人民パトを強化したが、今年はなかったことによる汁が増えたのは、十二月三十一夜になって大量の野菜のカンパがあったので、一月六日以後ふとん場で汁とおにぎりを出したからである。

★今年、米のカンパが多かったのと、総数が減ったので、米の購入はせず、ほとんど使いきった。

野菜は、カンパ物資が予定より少なく、購入した後で三一日に大量に入ったので、一月六日よりふとん場で使った。みそ・しょう油・油揚げ・肉類等は購入した。

★十二月三三日より、炊事器具の搬入・点検・洗い、前年に使った器具は、熱湯消毒を行い、清潔に注意した。手に傷のある人は、食べ物をさわらぬようにした。炊事作業中、禁煙に努力した。

★医療班の弁当は一月二日～十日は、雑草舎でつくってもらった。  
★医療班・警備班などの弁当に、カンパ五回・計九八七五円があった。

★狭い場所、少ない人数、長時間、連続作業に参加してがんばった支援・学生の皆さん、御苦労さんでした。前年より、続いて来てくださった人たちが、作業に慣れてきたので、能率よくやれる日があった。

	医療班	警備班	医療パト	諸行動・集中期・その他
12月25日		40		
26日	40	43		労働争議・朝40・昼40・(に)40 子供もちつき・汁2杯
27日	40	30		
28日	30	20	300	
29日	40			市更相80・公園(に)350・汁2杯 40 (に)250・汁1杯
30日	40			市更相80・公園(に)300汁2杯 40 180 1杯
31日	80			晦日そば600・(に)350 弁当30 180汁1杯
1月1日	50			のど自慢・(に)400汁2杯 粕汁2杯 200 1杯
2日	(40)			もちつき108kg・(に)300汁2杯 ぜんざい小豆8升 200 1杯
3日	(40)			ソフト70・(に)300汁2杯 ボール汁1杯 200 1杯
4日	(40)	30		市役所(に)150・弁当130
5日	(40)	20		
6日	(40)	20		布団場で(に)170汁1杯
7日	(40)	20		(に)200汁1杯
8日	(40)	20		(に)180汁1杯
9日	(40)	20	370	(に)200汁1杯
10日	(40)	20		(に)210汁1杯

\*数字は弁当、(に)にぎりめし、汁はズンドウ

\*医療班の( )は、雑草舎がつくってくれた弁当